

整理番号	HT26122	分野	農学 社会	(キーワード)食中毒 国際協力
------	---------	----	-------	-----------------

独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所
 発展途上国でどうやって安全な食べ物を作るか～国際貢献に興味がある人のために

先生(代表者)	稲津康弘 (いなつやすひろ) 食品総合研究所・上席研究員				
自己紹介	東はベトナムから西はバングラデシュまで、仕事や遊びで発展途上国を10年間以上、歩き回っています。 このような所で安全な食品を作り、それを十分な量、消費者に届けるためには、何をどうすればいいのでしょうか。				
開催日時・主な募集対象	平成26年7月28日(月)	(対象)	高校生	(人数)	20名
集合場所・時間	筑波農林研究交流センター			(集合時間)	9:30
開催会場(集合場所)	筑波農林研究交流センター 住所：〒305-0856 つくば市観音台2-1-9 アクセスマップ： http://sto.affrc.go.jp/outline/access				

内 容

日本に住むわたしたちは、お店に並ぶ食べものを、あたりまえのように食べています。しかし、広い地球上には、その「あたりまえ」が「あたりまえじゃない」国々があるのを、みなさんはご存じでしょうか？

発展途上国の人びとの生活を守るために『どんな国際協力が必要なのか』、そして『どのような国際貢献の形があるのか』を、現地の研究者との交流を交えて学び、それらの解決に利用できる科学技術研究の一端を体験していただきます。

「理系」「文系」を問わず、「よりよい社会をつくること」に興味がある方の参加をお待ちしています。



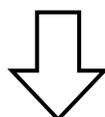
スケジュール		持ち物
9:30-10:00	受付（筑波農林農林研究交流センター 玄関ロビー）	筆記用具 ノート
10:00-10:30	開講式（あいさつ、オリエンテーション）	
10:30-11:10	講義1 「アジアの発展途上国の暮らしについて」 （講師：稲津康弘）	特記事項 簡単な実験を行いますので、動きやすい服装でお越しください。 昼食はこちらで用意します（無償）。
11:15-12:00	講義2 「発展途上国における『食の安全』と『食品流通』の問題について」（講師：稲津康弘，中村宣貴）	
12:00-13:00	昼食（外国人研究者等との交流会）	
13:00-13:30	講義3 「細菌の見分け方」（講師：川崎晋，細谷幸恵）	
13:30-14:50	実習「何の菌か決めてみよう」 （生化学性状試験・免疫学的試験）	
15:00-16:30	グループディスカッションおよび総合討論	
16:30-17:00	終了式（アンケート記入、未来博士号授与）	
17:00	終了・解散	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	（独）農研機構 食品総合研究所 食品衛生ユニット 細谷幸恵
住所：	〒305-8642 茨城県つくば市観音台 2-1-12
TEL 番号：	029-838-8067
FAX 番号：	029-838-7996
E-mail：	hosotani@affrc.go.jp
申込締切日：	平成26年7月14日（月） ※郵送申込の場合、当日必着

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
稲津康弘	H23-25	基盤研究(C)	23580353	汚染実態調査に基づく発展途上国で導入可能な生食野菜の生産工程管理手法の開発



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。